

総務文教常任委員会

特別職の職員で非常勤のものの報酬、費用弁償に関する条例の一部改正について

委員 市民の食育や食生活及び特産物の開発・宣伝等に対する市の施策の推進について広く指導・助言を求めめるため設置される専門員が必要になった要因は。

答弁 食品ロスに関する助言や高齢者の食事の栄養バランス等への助言、食に関する市の施策全般に関しての助言を

6月定例会で本委員会に特別職の職員で非常勤のものとの報酬、費用弁償に関する条例の一部改正、令和元年度五條市一般会計補正予算（第1号）、令和元年度五條市一般会計補正予算（第2号）の3議案が付託され、審査の結果、全員一致で可決すべきものと決定しました。

委員会での質疑内容の一部を抜粋してお知らせします。

求めるためである。

令和元年度五條市一般会計補正予算（第1号）議定について

委員 サイクリングイベント事業委託料の内容は。

答弁 五條市サイクルマップの作成とサイクリングフォトロゲイニングの2つを組み合わせて実施する事業で、委託先はプロポーザルで広く公募する。

委員 集落ネットワーク圏形成支援事業補助金の内容は。

答弁 総務省の事業で、地域で活動している地域づくり団体に補助するという決まりになっており、大塔福祉ふれあいの会に補助するものである。

委員 プレミアム付商品券負担金のその他の財源は。

答弁 1億8千8百万円は、4千円×対象者9千4百人×5冊で売上代金を計上している。



委員 （仮称）二見地区多目的広場整備工事の内容は。

答弁 二見地区環境保全建設検討委員会において意見をいただき計画し、軽スポーツやグラウンドゴルフができるような施設を整備し、芝生公園約2千平米、駐車場等約2千平米、付属設備としてトイレ、かまどベンチ、シエルターを考えている。

委員 運営や予約の受付は平等性をもって広く使ってもらえるようにお願いする。

令和元年度五條市一般会計補正予算（第2号）議定について

委員 （仮称）にぎわい棟と同時期に新庁舎が完成しても別館と思われるようなものにならないよう、市民に喜んでいただけるようなものになるのか。

答弁 県との連携協定に基づく、まちづくり基本計画の中で定められた、にぎわい空間の創出が課題となっており、そのため、市民交流の場としての利用、福利厚生部門も兼ね備えた施設を検討する。土曜日、日曜日のオープンも含め、独立した施設としての整備を心がける。

委員 工事のスケジュールは。

答弁 基本構想、基本設計の後、令和2年4月に実施設計に着手し、本体工事の請負業者決定後、効率のよい発注方式を考えながらスケジュールの調整に努めたい。

委員 新庁舎建設が予算的に高額で庁舎が狭くなり、福利厚生部門を外部にして、（仮称）にぎわい棟になった経緯がある。

委員 国や県職員の食事場所の協議はあったのか。

委員 担当者会議で議論しているが、食事場所は対象になっていない。

答弁 多くの市民に使っていただくものをお願いする。



各委員報告

厚生建設常任委員会

6月定例会で本委員会に五條市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正、令和元年度五條市介護保険特別会計補正予算(第1号)の2議案が付託され、審査の結果、全員一致で可決すべきものと決定しました。委員会での質疑内容の一部を抜粋してお知らせします。

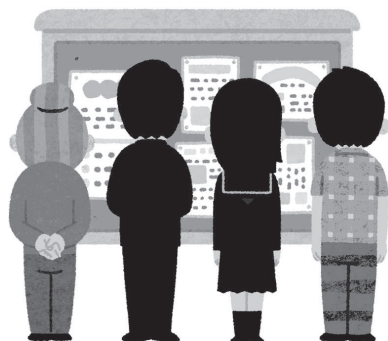
五條市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について

委員 条例を改正することにより市民の負担はどのように変わるのか。

答弁 基本的には、基本料金は上がらないということで進めている。

委員 料金はいつから変わっていないのか。

答弁 昭和60年からである。
委員 業者にも市民にも負担



令和元年度五條市介護保険特別会計補正予算(第1号)議定については質疑はありませんでした。

を掛けることはできないので、適正価格でお願いしたい。また、料金が変わりになるときはきっちりとした形で市民にお知らせいただきたい。
令和元年度五條市介護保険特別会計補正予算(第1号)議定について



令和元年第2回6月定例会の表決結果

○=賛成 ●=反対 退=退席 長=議長

議案名	伊谷賢司	養田全康	平岡清司	牧野雅一	吉田正	窪佳秀	岩本孝	福塚実	山口耕司	吉田雅範	藤富美恵子	大谷龍雄	議決結果
議第28号 令和元年度五條市一般会計補正予算(第2号)議定について	○	○	長	○	○	○	○	○	○	●	○	○	可決
特別委員会設置及び付託について(動議)	●	○	長	●	●	●	○	●	○	●	●	○	否決

令和元年第2回6月定例会の議決結果

(以下は、全議員賛成のもと原案のとおり可決・承認・同意した議案)

議案名	議案の概要
専決処分の報告、承認を求めることについて（平成30年度五條市一般会計補正予算（第7号））	小学校空調設備整備事業に係る予算の増額及び同事業に係る繰越明許費の変更並びに消防資機材整備事業に係る繰越明許費追加の予算措置に特に緊急を要したため
専決処分の報告、承認を求めることについて（五條市税条例等の一部改正）	地方税法等の改正に伴い、平成31年度の市税の課税に急を要したため
専決処分の報告、承認を求めることについて（五條市国民健康保険税条例の一部改正）	地方税法施行令の改正に伴い、平成31年度の国民健康保険税の課税に急を要したため
専決処分の報告、承認を求めることについて（五條市介護保険条例の一部改正）	介護保険法施行令の改正に伴い、平成31年度の介護保険料の賦課に急を要したため
専決処分の報告、承認を求めることについて（令和元年度五條市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号））	西吉野町滝地区の農業集落排水処理施設について、浄化装置の修繕等に係る歳入歳出予算の補正に特に緊急を要したため
特別職の職員で非常勤のものの報酬、費用弁償に関する条例の一部改正について	地方自治法第174条第1項に規定する専門委員を設置し、その報酬を支給するため（公布の日から施行）
災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について	地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律による災害弔慰金の支給等に関する法律の一部改正等に伴う規定の整備を行うため（公布の日から施行）
五條市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部が改正されたため（公布の日から施行）
五條市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について	五條市し尿汲取料等審議会の答申に基づき、し尿汲取料及びし尿処理料に係る規定を削るため（令和元年7月1日から施行）
令和元年度五條市一般会計補正予算（第1号）議定について	補正予算額 384,344千円 （一般管理費・企画費・自治振興費等追加）
令和元年度五條市介護保険特別会計補正予算（第1号）議定について	歳入予算の財源内訳の変更 （歳入の介護保険料の減額及び一般会計繰入金を増額（歳入予算の更正））
五條市政治倫理審査会委員の委嘱について	石田榮仁郎氏、河田智樹氏、辻信彦氏、間林耕司氏、岡伸子氏、福谷寿加代氏、平山邦男氏の委嘱に同意 （任期：令和元年10月1日から2年間）
五條市教育委員会委員の任命について	井本誓晃氏の任命に同意 （任期：令和元年9月30日から4年間）
<p>〈報告案件〉</p> <p>平成30年度五條市土地開発公社の決算及び事業の報告、平成30年度一般財団法人大塔ふる里センターの決算及び事業の報告、平成30年度五條市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告、平成30年度五條市一般会計事故繰越し繰越計算書の報告、平成30年度五條市水道事業会計予算繰越計算書の報告</p>	

議会運営委員会視察 in 秋田県大仙市・横手市、岩手県奥州市

議会運営委員会は、5月7日から9日に、秋田県大仙市、横手市及び岩手県奥州市で視察研修を行いました。7日は、大仙市を訪問。大仙市は「生きる力を育み、社会を支える創造力あふれる人づくり」を教育目標としており、学力向上に向けた市教育委員会と学校との連携等の研修を受け、学校と保護者の繋がりや学習環境、特色ある学校経営、教員の支援体制や研修体制等についての説明を受けました。

8日午前は、横手市を訪問。タブレット端末を活用した議会運営についての研修を受け、資料のペーパーレス化や情報伝達の迅速化による業務の効率化、紙資源の削減、議員活動の質の向上につながっている等の導入効果の説明を受けました。午後からは、地域公共交通網全般についての研修を受け、地域の課題を自分たちで解決する取組の一環として、送迎サービス等を実施しているとの説明を受けました。

9日は奥州市を訪問。タブレット端末を活用した議会運営についての研修を受け、導入に至った経緯、議員対象の研修、本会議中の活用実績や今後の運用上の課題、システム仕様上の課題等の説明を受けました。

今回の三市の視察研修で得た成果を、今後の議会運営や議会活動に生かしてまいります。



(秋田県横手市議会議場にて)

やまと広域環境衛生事務組合の報告

(概要)

5月23日に開催されましたやまと広域環境衛生事務組合議会第1回臨時会の概要を報告いたします。

はじめに、管理者の御所市長から挨拶の後、会期の決定、会議録署名議員の指名がありました。

次に、議案審議に入り、やまと広域環境衛生事務組合ポロゾール審査委員会条例の専決処分など報告3議案、令和元年度やまと広域環境衛生事務組合一般会計補正予算(第1号)が提出されました。令和元年度やまと広域環境衛生事務組合一般会計補正予算(第1号)については、当施設の長期包括管理運営委託業務が、10年間で68億5,520万円を補正するものであるとの説明があり、議員から「10年間に起こり得る修理代等を想定しているが、現状より1年に2億円以上増えることになっている。現状に近づけるよう努力すべきである。」「今後特別な事情などその都度負担金が増えることのないようお願いしたい。」等の意見があり、「安心で安全な運営は非常に重要であり、費用対効果も理解いただけるような形で進めてまいりたい。」との答弁がありました。それぞれの議案については、慎重審査を経て採決を行った結果、全員一致をもって、それぞれ原案のとおり、可決・承認され、本会議は閉会しました。

編集後記

連日暑い日が続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

五條市に一年の内で最も人が集まる、第48回吉野川祭りが開催される季節となりました。

今年度以降も榮山寺周辺の整備や観光イベント等の開催が予定されています。

まちを知り、そして広く発信し、今まで以上に人が訪れることにつながるような様々な提案を、我々もしてまいりたいと思います。

活気ある五條市にするべく、これからも議員一同努めてまいりますので、皆様の御意見等を是非お聞かせください。

議会広報編集委員会

委員長	吉田 正
副委員長	岩本 孝
委員	藤富美恵子
〃	福塚 実
〃	窪 佳秀
〃 (議長)	平岡 清司
〃 (副議長)	牧野 雅一